女性診療科（婦人科腫瘍）

Obstetrics & Gynecology, Gynecological Oncology

外来受付

2 階 07 番　　TEL.（06）6645-2371
初診受付：平日　月～金 / 午前９時～１０時３０分
電話対応：平日　月～金午前８時４５分～午後４時４５分

詳細はこちら

副院長、診療科部長、教授



すみ　としゆき
角　俊幸

専門
婦人科悪性腫瘍・良性腫瘍、がんゲノム医療、婦人科一般

スタッフ

副

やすい　ともよ
准教授　**安井　智代**
【専門】婦人科悪性腫瘍・良性腫瘍、婦人科一般

ふくだ　たけし
准教授　**福田　武史**
【専門】婦人科悪性腫瘍・良性腫瘍、ロボット支援下手術、婦人科一般

やまうち　まこと
講師　**山内　真**
【専門】婦人科悪性腫瘍・良性腫瘍、ロボット支援下手術、婦人科一般

たさか　れいこ
講師　**田坂　玲子**
【専門】婦人科悪性腫瘍・良性腫瘍、子宮頸部異形成、婦人科一般

わだ　たくま
講師　**和田　卓磨**
【専門】婦人科悪性腫瘍・良性腫瘍、婦人科一般

おおうえ　けんた
講師　**大上　健太**
【専門】婦人科悪性腫瘍・良性腫瘍、婦人科一般

診療科の特徴

女性診療科（婦人科腫瘍）では主に女性生殖臓器（子宮、卵巣、卵管、腟、外陰部）に発生する腫瘍の診断と治療を行っております。特に悪性腫瘍の診断治療に注力しており、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん、卵管がん、腹膜がんに対して手術や化学療法、放射線治療を含めた集学的治療を積極的に行っています。また、大学病院という特性上、合併症などで地域の病院では対応困難な患者さんに対しても、他科と連携し治療を行い、必要に応じて ICU や HCU で管理を行うことで安全に治療を行うことが可能です。早期子宮体がん、早期子宮頸がんに対しては適応を満たせば腹腔鏡下手術も行っており、早期子宮体がんに対してはロボット支援下手術も行っております。また、残念ながら癌の進行により標準的治療の選択肢がなくなった癌患者さんに対しては、がん遺伝子パネル検査を行い、遺伝子の病的バリアントの有無を調べ、個別化した医療の可能性を探索することも可能です。良性の卵巣腫瘍や子宮筋腫、子宮内膜層などの診断や治療も行っており、一部の症例を除き腹腔鏡下手術を行い、早期に社会復帰ができるよう治療を行っています。また、過多月経の治療として子宮内膜アブレーション（子宮内膜の焼灼）治療も行っております。

対象疾患

[主力疾患]

・子宮頸がん　・子宮体がん　・卵巣がん　・腹膜がん
・卵管がん　・腟がん　・外陰がん　・子宮頸部異形成
・子宮筋腫　・子宮内膜症　・子宮腺筋症

[対応できる疾患]

・子宮内膜増殖症　・子宮内膜ポリープ　・子宮頸管ポリープ
・骨盤腹膜炎　・性感染症

主な診療実績

子宮頸がん手術	24 件
卵巣がん手術	53 件
子宮体がん手術	71 件
子宮肉腫手術	4 件
外陰癌手術	2 件
悪性腫瘍に対する腹腔鏡下・ロボット支援下手術	16 件
良性疾患に対する腹腔鏡下手術	109 件
子宮頸部円錐切除術	59 件
子宮鏡下手術	51 件
子宮頸がんに対する放射線治療	12 件

ご紹介時のお願い

初診予約は診療情報提供書（診察予約申込書）に必要事項をご記入の上、地域医療連絡室へ FAX にてお申込みください。

初診は紹介状が必要です。